



9月8日に第三回区議会定例会で 前川区長が所信を表明 改革ねりま第Ⅲ章を 着実に進めます

はじめに

激甚災害に指定された5月下旬から7月下旬の豪雨等により、犠牲となられた方々に哀悼の意を表しますとともに、被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。

去る6月22日、名誉区民の野見山暁治さんが逝去されました。謹んで哀悼の意を表します。

4年振りに、友好都市イプスウィッチ市への区立中学校生徒派遣事業を再開しました。33校65人が、現地校での学習やホームステイに参加し、相互理解、友好交流を深めることができたと考えています。私も招待され、市長とお会いしました。都市提携30周年を迎える来年、練馬区への来訪を提案しました。イプスウィッチ市が考えている「ネリマガーデン」改修について、意見交換を重ねることも決まりました。共に30周年記念事業の検討を進めていきます。

補正予算案の編成

区独自に実施している学校給食への食材料費補助、教育・子育て施設や介護・障害者児サービス事業所に対する光熱費等補助の延長など物価上昇の影響を緩和するための緊急的な対応、景気対策工事・物品購入など区内中小企業への支援のほか、新規・充実事業に要する経費等について、今年度3度目となる補正予算案の編成作業を進めて

います。近くご提案する予定です。

物価上昇に対する区民・事業者への支援

これまでに子育て世帯生活支援特別給付金を約6,900件、電力・ガス・食料品等価格高騰支援給付金を約7万600件、施設等運営支援臨時給付金を約1,100件支給しました。

コロナ禍で区が独自に取り組んできた、事業者に対する借換え特別貸付は、先月末までに、439件、61億円の融資を実行しました。

また、物価上昇の影響を受ける事業者の資金繰りを支援するため、昨年10月に開始した緊急経営支援特別貸付は、先月末までに942件、67億円の融資を実行しています。現在の物価上昇の状況を踏まえ、受付期間を今年度末まで延長する考えです。

子育て・教育施策

●子育てサービスの充実

「練馬こども園」は今月中に、今年度予定の1園に、更に1園追加して2園を認定し28園とします。

民間カフェ等と協働して「練馬こどもカフェ」の拡大に取り組み、10月から1店舗増やし、8店舗で実施します。

●学校給食費等補助の対象拡大

今年度から開始した学校給食費多子世帯負担軽減補助事業の対象者を拡大する方針です。区内在

住の特別支援学校の小学部、中学部に在籍する第2子以降の児童生徒に対して、区立小中学校における給食費相当分を支給したいと考えています。

また、私立幼稚園副食費補助事業の対象者も、第2子以降の園児に拡大する考えです。

●不登校対策方針の改定

令和3、4年度、区独自に実施した不登校実態調査の結果では、不登校の開始時期、きっかけ、不登校当時の悩み、必要としていた手助け、利用した支援とその評価、卒業後の状況などが明らかになりました。

この調査結果や国の「不登校児童生徒への支援に対する基本的な考え方」を踏まえ、本年8月に不登校対策方針を改定し、児童生徒一人ひとりの社会的自立に向け、安心できる学校づくり、早期支援、多様な支援の3つの方向性を示しました。これに基づき、取組の充実と体制の強化を進めます。

高齢者施策

●街かどケアカフェの充実

交流・相談・介護予防の拠点となる街かどケアカフェは、地域サロン型を7月に1カ所開設しました。9月には更に3カ所増設します。

2面へ続く